

No.103

まちなか 三遠南信交流市場

団体名	まちなか軽トラ市inモール街実行委員会
参加者	4,700名
事業内容	①「農家がむらからまちにやってきた」をテーマに、三遠南信地域の農業者、水産業者を中心に軽トラ100台の出店を行った。 ②三遠南信地域の写真やクラフトを展示した「まちなかギャラリー」を開催し、三遠南信地域の魅力や地域資源を紹介した。
開催日	①平成23年11月5日(土) ②平成23年11月1日(火) ～11月30日(水)
会場	モール街ほか中心市街地



No.104

浜松全域! スタンプラリー

団体名	浜松経済クラブ
参加者	1,600名
事業内容	市内全域の観光施設をはじめ、浜松に住んでいてもあまり知られていないスポットなど30地点程度を対象としたスタンプラリーを実施。スタンプ地点に設置されたQRコードをケータイで読み取ることで、訪問ポイントのほか、クイズやゲームを通じたボーナスポイントを得ることができるようにした。
開催日	平成23年9月17日(土) ～11月20日(日)
会場	浜松市内全域



No.105

はままつ ミュージカルフィルム

団体名	はままつミュージカルフィルム製作委員会
参加者	300名
事業内容	監督・役者・ロケ地・ストーリーなど「浜松」に視点を絞り、オリジナルミュージカル映画を製作した。メインキャストは市民オーディションにより決定し、ワークショップや稽古は、プロの音楽家・振付師による本格的なレッスンを行った。また、完成した映画を披露するため市内の映画館で試写会を実施した。製作した映像は、今後も活用していく予定。
開催日	平成24年3月30日試写会実施
会場	TOHOシネマズ浜松ほか



No.106

シンポジウム 「女性の視点で考える 〈東日本大震災の教訓〉」

団体名	みらいネット浜松
参加者	125名
事業内容	被災状況下における、女性特有の課題や女性の役割について考えるシンポジウム「女性の視点で考える街づくり」を開催した。
開催日	平成23年8月28日(日)
会場	アクトシティ浜松研修交流センター 音楽工房ホール



No.107

はままつグローバルフェア 「未来を生きる子どもたち博」

団体名	はままつグローバルフェア実行委員会
参加者	3,000名
事業内容	「未来を生きる子どもたちのために」をテーマに、多文化なまち、浜松と世界のつながりを知る国際理解ワークショップを行ったほか、ブラジルに派遣中のJICAボランティアとテレビ電話で中継し、子どもたちとの交流・QAコーナーを行った。また、外国にルーツを持つ子どもや若者たちにも呼び掛け、浜松の未来づくりに関する作文・絵画コンテストも実施した。
開催日	平成24年3月4日(日)
会場	クリエート浜松



No.108

浜松レコード展

団体名	(財)浜松市文化振興財団 NHK静岡放送局・浜松支局
参加者	2,669名
事業内容	NHK浜松放送局の所蔵レコードを素材とした浜松レコード展を開催し、希少価値の高いレコードのジャケットやレコード発売年にちなんだ歴史年表の展示を行った。また、視聴ブースを設けるほか、公開番組を併催した。
開催日	平成24年3月13日(火)～25日(日)
会場	クリエート浜松



No.109

ガーベラで希望と 元気いっぱいwish プロジェクト

団体名	浜松PCガーベラ
参加者	3,000名
事業内容	ガーベラ絵画コンクールを実施し、優秀作品を題材としたインフィオラータ(花絵)を浜松駅前で作成したほか、100組200名を対象としたガーベラアレンジフラワー教室を実施。また、東京銀座においてガーベラ6,000本のオブジェ展示とガーベラ配布を実施。※イベントの様子はテレビ、ケーブルテレビで放送。
開催日	浜松会場:平成24年1月15日(日) 東京会場:平成23年11月6日(日)
会場	浜松会場:駅前北口広場キタラ、 ギャラリーモール 東京会場:銀座ソニービル



No.110

「地域に埋もれる過去の 地震からの教訓発掘」 プロジェクト

団体名	(株)浜名湖国際頭脳センター
参加者	110名
事業内容	甚大な被害をもたらした昭和東南海地震(S19年M7.9)に焦点を当て、当時を知る有識者への取材を通して、浜松市防災マップや地図情報システムの検証を行った。また、「地域に埋もれる過去の地震からの教訓」と題したフォーラムを開催し、先人たちが築いてきた重要な教訓を次代に伝えた。
開催日	平成23年12月4日(日)
会場	ホテルコンコルド浜松



No.111

インターネット中継チャンネル 「リアルタイム浜松」

団体名	リアルタイム浜松放送局
参加者	8,000名
事 業 内 容	100夢プロジェクトをはじめとした市制100周年関連イベントを、ユー 스트リームによって会場からリアルタイム中継した。生中継後は、ユーチューブなどの動画サイトにおいて、イベントの様態を発信した。また、100夢プロジェクト主催者へのインタビュー動画の配信により、市制100周年への思いや、浜松のイベント・文化・自然・風土を広く発信した。
開催日	平成23年4月～平成24年3月
会 場	WEB上



No.112

HeartsHandsKids はまつ2011 ～浜松まちなか探検隊～

団体名	(社)ぽっぷちやいんど
参加者	170名
事 業 内 容	参加者がチームを組んで子どもたち主体で、地元浜松を「仲間と力を合わせ」探検しながら「職業に親しむ」という独特なスタイルで「地域愛」を育てていくことを目的に、市内の小学生を対象とした親子参加型の企業訪問ウォークラリーを実施した。
開催日	平成24年1月21日(土)
会 場	浜松市内企業・事業所



No.113

～音楽のまち浜松が奏でる～ うなぎうた

団体名	Aal-Lied
参加者	1,660名
事 業 内 容	JR浜松駅北口前広場に特設ステージを設け、県内大学のアカペラサークルや全国の名門アカペラサークルによる演奏イベントを実施。また、「うなぎうた100曲リレー」と題して出演バンドがリレー形式で100曲を演奏。参加団体は43サークル(プログループも招聘)。
開催日	平成23年9月18日(日)
会 場	JR浜松駅北口前広場



No.114

第5回 浜松シャンソンコンクール 「遠江大賞」

団体名	浜松日仏文化協会
参加者	302名
事 業 内 容	年齢・性別・国籍を問わず全国から応募のあったシャンソン愛好家・専門家のうち予備審査で選ばれた30名による歌唱コンクール(※フランス大使館から後援を受ける日本で唯一のシャンソンコンクール)を開催。また、日本に初めてシャンソンを紹介した白井鐵造氏の業績を顕彰。
開催日	平成23年9月24日(土)
会 場	アクトシティ浜松研修交流センター音楽工房ホール



No.115

春野山城まつり

団体名	春野観光協会
参加者	13,051名
事業内容	武将隊・鉄砲隊によるアトラクションや全国の甲冑愛好家が参加するアトラクションなどの戦国ステージイベントを開催。また、犬居城や堀之内の城山の物語を語るトークショー、観光ボランティアによる城解説ツアー、甲冑着用体験を行ったほか、戦国ゆるキャラふれあいコーナーを設けた。
開催日	平成23年11月19日(土)、20日(日)
会場	犬居城、堀之内の城山、春野地域自治センター周辺



No.116

「ライブ型子育て浜松フォーラム」 —市民一体で健やかな子育てと 子どもの未来を考える—

団体名	国立大学法人静岡大学情報学部 桐山研究室
参加者	1,397名
事業内容	①子育ての専門家を交えた子育てシンポジウムを開催。 ②静岡大学浜松キャンパスの大学祭にて、幼児教育専門家による講演会を開催。 ①②は子育て支援WEBサイト「子育て浜松フォーラム」でライブ放送し(その後も視聴可)、質問・要望を受け付けた。
開催日	①平成23年9月10日(土) 平成24年3月10日(土) ②平成23年11月12日(土) ※WEB運用は平成23年6月～平成24年3月
会場	静岡大学浜松キャンパス、WEB



No.117

第1回浜松市行政7区 &浜松市在住外国人交流 ファミリーミニサッカー フェスタ'2012

団体名	NPO法人浜名湖総合スポーツクラブ
参加者	300名
事業内容	浜松市内外から参加チームを募り、4チームごとに3グループに分け計12チームによるミニサッカー対抗戦を開催。また、障がい者(知的・精神)及び大会参加選手を対象に、フットサルリーグ「アグレミーナ浜松」の選手によるサッカー教室を実施した。
開催日	平成24年3月17日(土)
会場	浜松アリーナ



No.118

シニアと子どもたちによる ふるさと賛歌の音楽劇

団体名	おいでよ舞阪実行委員会
参加者	500名
事業内容	がんばれ東北チャリティー公演を開催した。1部はうなぎの歌。2部は、原作:那須田稔、脚本:那須田淳、演出:杉山恵、音楽:佐藤賢太郎の浜松人が制作し、市民が出演する音楽劇「ひみつのたからもの」。10月から出演者を募集し、11月頃から2回の練習をした。
開催日	平成24年3月11日(日)
会場	舞阪文化センター



No.119

やらまいカフェ

団体名	すまいるむら やらまいカフェプロジェクト
参加者	1,333名
事業内容	市内の公共施設や空き店舗など協力団体の施設において、定期巡回型のカフェを運営した。人のつながりを目的として開催日は全て「友引きの日」に設定し実施した。8月20日(土)場所:市民協働センターで、「どなたでもカフェ&フェスティバル」と題して、多くの市民参加を募ったイベントを開催した。
開催日	平成23年6月23日(木) ～平成24年2月
会場	浜松市市民協働センター、浜松南・星座館、空き店舗ほか



No.120

囲碁やらまいかフェスタ 浜松2011

団体名	囲碁やらまいかフェスタ浜松2011 実行委員会
参加者	400名
事業内容	プロ棋士7名による指導碁や初心者碁教室、サイン会を実施した。また囲碁やらまいか杯団体戦(5人1組の団体対抗戦)を開催。上級・中級に分け、クラスごとのブロッグ別リーグ戦を行った。
開催日	平成23年11月13日(日)
会場	アクトシティ浜松展示イベントホール(第1ブロック)



No.121

2011モータースポーツフェスティバルin浜名湖ガーデンパーク～バイク(819)の日は、バイク発信都市浜松に集結しよう!～

団体名	NPO日本モータースポーツ振興会
参加者	7,000名
事業内容	バイクジムカーナ(バイク走行の技術習得の実践トレーニング)の練習・競技を披露したほか、ジュニア4輪カートの練習公開、4輪カート一般参加者へのコーチングを行った。また、走行にゲーム性を持たせたバイクの試乗体験を開催し、「一本橋遅乗り競争」や「2人乗り遅乗り走行」を実施。
開催日	平成23年8月20日(土)、21日(日)
会場	浜名湖ガーデンパーク 西側駐車場



No.122

積志ウィンドアンサンブル 第30回記念定期演奏会

団体名	積志ウィンドアンサンブル
参加者	633名
事業内容	「浜松市制100周年を祝うステージ」「浜松市民の皆様楽しんでいただくステージ」「浜松ゆかりの吹奏楽指導者“汐澤安彦先生”の客演ステージ」を開催。浜松市歌の吹奏楽版として伊藤康英氏(浜松出身)が作曲した「マーチ浜松」などを演奏。
開催日	平成23年7月3日(日)
会場	教育文化会館(はまホール)



No.123

浜松ジュニア・ユース 邦楽合奏団

団体名	浜松ジュニア・ユース邦楽合奏団 推進実行委員会 生涯学習音楽指導員研究会ネット ワーク・静岡(浜松支部)
参加者	42名
事 業 内 容	次代を担う青少年に日本の伝統 芸能を正統に継承すべく小学校3 年生から28歳までの参加者約40 名を対象に月2回の箏曲教室を開 催した。「遠州地方のわらべうた」を 箏の合奏にアレンジし「弾き歌い」 に挑戦。10月30日、浜松生涯学 習フェスティバルに出演し、好評を 得た。
開催日	平成23年4月23日～平成24年3 月27日
会 場	浜松市立高等学校誠玲館



No.124

2011浜松 大シングルベルズフェスタ

団体名	浜松大シングルベルズフェスタ
参加者	359名
事 業 内 容	県下最大級、約350名による婚活 パーティーを開催。パーティーと併 せ、婚活セミナーや自分の魅力アッ プ講座等も開催。また、一般市民 のボランティアで構成する『婚活 おせっかい隊』を結成し、婚活パー ティーにおいて助言・支援を行っ た。
開催日	平成23年7月24日(日)
会 場	グランドホテル浜松鳳の間



No.125

広がる博物館 ～みんなの顔が見える 対話型映像で100年の 郷土の歴史を伝えよう～

団体名	国立大学法人静岡大学創造科学 技術大学院
参加者	1,127名
事 業 内 容	浜松市博物館が保有する歴史資 料を題材に、公募市民の出演に よる「みんなの顔が見える対話型 映像」を制作。映像はDVDにまと め、小学校に配付したほか、同教 材をウェブで公開した。また、静 岡大学第16回テクノフェスタin浜 松への出展、情報学の学会での取 組内容の報告なども行った。
開催日	平成23年5月16日(月) ～平成24年3月31日(土)
会 場	浜松市博物館、静岡大学ウェブ



No.126

浜松市制100周年記念 ヒストリックカー・パレード

団体名	ロード・トゥ・フューチャー浜松実行 委員会
参加者	5,000名
事 業 内 容	ヒストリックカー100台が市役所を スタート・ゴールに、7つの区役所を チェックポイントとしてパレードを実 施。沿道で見学する市民にフラッ グ2000本を配布した。
開催日	平成24年1月22日(日)
会 場	浜松市内全域(各区役所駐車場)



No.127

浜松市制100周年記念 日伯運動会

団体名	日伯交流協会
参加者	250名
事業内容	浜松市制100周年を機に、日本人とブラジル人が共に参加する日伯大運動会を開催した。ラジオ体操、徒競争、玉入れ等の種目やカポエイラや空手演武などのアトラクションを実施したほか、参加者が運動会への思いを書いたためのパネルの設置も行った。また、運動会の開催前にワークショップを開催し、飾りつけや「私と浜松」をテーマとする子どもの絵画等の制作を行った。
開催日	平成23年10月9日(日)
会場	浜松市立元城小学校グラウンド



No.128

姫街道物語

団体名	姫街道連絡協議会「姫街道未来塾」
参加者	365名
事業内容	夏休みの自由研究の課題設定や100周年記念版の「姫街道検定」を実施し、姫街道をテーマとした勉強の機会を創出した。また、浜松城から御油宿までの姫街道ウォーク、みをつくし文化センターにおける「姫街道サミット」など、年間を通し姫街道に関わるイベントを開催した。
開催日	平成23年4月15日(金) ～平成24年2月28日(火)
会場	みをつくし文化センター、姫街道全域(見付～御油)



No.129

がんこ祭2012 ～第12回浜松よさこい祭り～

団体名	浜松よさこい実行委員会
参加者	50,000名
事業内容	「楽器を持って踊る」など、浜松にちなんだルールのよさこいを主とした1～100名のパフォーマンスチームを全国から公募し、119チーム4,300人の踊り子がまちなかの複数の会場で熱演した。100周年を記念して、がんこ祭り2012の審査は観客が行った。
開催日	平成24年3月17日(土)、18日(日)
会場	浜松駅周辺、浜松城公園ほか



No.130

第7回 YUKATAフェスタ はままつ

団体名	NPO法人全国元気まちづくり機構・浜松
参加者	1,500名
事業内容	イベントステージでは、日本人、外国人の参加による「ワールドゆかたおしゃれコンテスト」や、プロの大道芸パフォーマンス、保育園児パフォーマンス、ちびっこダンス、ゆかたDEサンバなどを開催。そのほか、ヨーヨーすくい、飲食屋台等を開催し、市民が「ゆかた」で街中に出かける機会を創出。
開催日	平成23年8月6日(土)、7日(日)
会場	ライブモール商店街・サゴエエントランス、鍛冶町商店街南側歩道



No.131

FIVBワールドカップ バレーボール2011男子 浜松大会

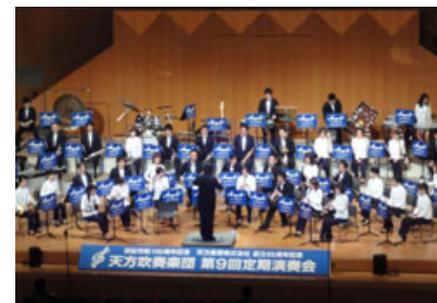
団体名	国際バレーボール連盟
参加者	7,000名
事業内容	浜松アリーナを会場として開催されたFIVBワールドカップバレーボール2011男子大会の第3ラウンド(1日3試合×3日間)において、小学生以下の児童を対象とする招待シート300席を設け、無料招待した。
開催日	平成23年11月27日(日)~29日(火)
会場	浜松アリーナ



No.132

市制100周年記念演奏会 (第9回定期演奏会)

団体名	天方吹奏楽団
参加者	628名
事業内容	天方吹奏楽団の定期演奏会を市制100周年バージョンで実施した。第1部はクラシックステージ、第2部は浜松市制100周年記念ステージ、第3部はポップスステージの3部構成とし、第2部では浜松にゆかりのある曲目を演奏したほか、歴史映像を交えて浜松市の歴史を紹介した。
開催日	平成24年1月22日(日)
会場	アクティシティ浜松中ホール



No.133

三方ヶ原合戦絵巻

団体名	遠州鎧仁會
参加者	10,000名
事業内容	浜松市のイベント「浜松出世城まつり」と連携して実施。「追悼・三方ヶ原の戦い」として、甲冑劇「三方ヶ原合戦絵巻」を実演した。出演は、市内外の自前甲冑武者や一般戦国ファンで構成した。
開催日	平成23年11月6日(日)
会場	浜松城公園



No.134

はままつ銀河プロジェクト

団体名	Team South
参加者	1,000名
事業内容	浜松科学館において、太陽光発電・風力発電で生み出した電力によるLEDとキャンドルによるイルミネーションイベント、星空コンサートを開催した。
開催日	平成23年12月10日(土)
会場	浜松科学館



No.135

ブラジルフェスタ in HAMAMATSU

団体名	日伯交流協会
参加者	3,000名
事業内容	日本とブラジルの交流を目的とし、ミス・ブラジルコンテストやサンバ、日伯交流音楽など、ブラジルの文化を紹介するステージイベントを実施した。会場となったソラモでは、日本とブラジルの分け隔てのない大変多くの観衆を集め、多文化共生都市をアピールした。
開催日	平成23年11月6日(日)
会場	ギャラリーモール



No.136

みをつくし市民協働劇団プロジェクト「姫様道中」

団体名	東海ビル管理(株)
参加者	382名
事業内容	地元にて特化した気質の関所及び姫様道中をモチーフとした一幕物の演劇を創作し、浜松市民を中心に一般公募した子どもからお年寄りまでのキャスト及びスタッフが、週1~2日程度(年40回)の練習を経て、公演を行った。
開催日	平成23年7月中旬~平成24年3月4日
会場	みをつくし文化センター



No.137

浜松市制100周年記念ラジオ番組放送事業

団体名	浜松エフエム放送(株)
参加者	—
事業内容	浜松市制100周年記念情報を紹介するラジオ新番組を放送。毎回番組で1つのトピックを採り上げ、主催者や関連スタッフへのインタビュー形式でイベントPRなどを行った。
開催日	平成23年6月6日(月)~平成24年3月26日(月)の毎週月曜
会場	放送エリア内



No.138

天竜川エコミュージアム 100万人ネットワーク ~天竜川の恵みに感謝!100年先への橋渡し、南北往来「人ナビ」プロジェクト~

団体名	天竜川・浜名湖フォーラム実行委員会
参加者	271名
事業内容	天竜川流域や秋葉街道沿いの自然、歴史、文化、産業などをテーマとした天竜川人ナビ養成講座を実施。地域の語り部となる人材を育成し、地域案内人のネットワーク「人ナビ」を築いた。また、市内や東京においても、天竜川や秋葉街道の魅力をPR。さらに、天竜川エコツアーを企画し、市民向けのプロモーションも実施した。
開催日	人ナビ講座:平成23年8月4日(木)、8月18日(木)、9月17日(土)、11月27日(日)、12月4日(日) エコツアー:10月23日(日) プロモーション:12月(1か月間)
会場	人ナビ講座:天竜川漁業協同組合ほか エコツアー:天竜川流域 プロモーション:東京(日本橋三越前)



No.139

バイクの集い2011 in 浜北

団体名	はままつぼんぼんクラブ 共催:プレ葉ウォーク浜北店
参加者	6,500名
事業内容	全国のオートバイ愛好家に呼びかけ、100年前に製造されたバイクや懐かしのバイクの展示、人気投票を行った。また、特設の走行路を設置し、展示バイクのサウンド走行を行ったほか、世界的オートバイレースに出場したレーサーのトークショー、記念撮影、走行パレードを実施した。
開催日	平成23年10月23日(日)
会場	プレ葉ウォーク浜北駐車場(浜北区貴布祢)



No.140

奥浜名湖観光イベント

団体名	細江町観光協会
参加者	200名
事業内容	奥浜名湖の魅力を再発見してもらうため、天竜浜名湖線寸座駅と浜名漁協気賀支所を拠点にして、奥浜名湖展望台へのウォーキングとボート乗船による湖上遊覧を行った。天竜浜名湖線とウォーキング・舟との連動により、魅力的な観光コースを設定した。
開催日	平成23年11月26日(土)
会場	奥浜名湖エリア(天浜線寸座駅、浜名漁協気賀支所等)



No.141

ウエルカム 森林サイクリング交流事業

団体名	ウエルカム森林サイクリング交流事業実行委員会
参加者	45名
事業内容	サイクリングを主要なテーマに、サイクリストやサイクリスト受け入れ施設(道の駅、活性化施設、商工団体など)が参加するワークショップを開催。サイクリストが望む受け入れ体制について検討し、提言としてまとめるとともに、サイクリスト向けのマップを作成した。
開催日	平成23年5月～平成24年2月
会場	天竜区全域



No.142

浜松市制100周年記念事業 浜松500人voice

団体名	静岡放送(株)浜松総局
参加者	765名
事業内容	浜松駅周辺や市内ショッピングセンター等をロケ地とし、510組765人の市民の声を収録。市民からは、100周年を迎えた浜松市の歴史、文化、食、観光などの自慢を語ってもらい、60秒CM50本にまとめ、2か月にわたって全県下に放送。また、企画に賛同する28社が、放送協賛という形で協力した。
開催日	収録:平成23年7月～8月 放送:平成23年8月～9月
会場	浜松城公園ほか



No.143

第5回浜名湖 アート・クラフトフェア

団体名	浜名湖アート・クラフトフェア実行委員会
参加者	43,000名
事業内容	第5回浜名湖アート・クラフトフェアにおいて、浜松の魅力を発信するコーナー（「地産地消王国・はままつ」コーナー、「森林王国・はままつ」コーナー、「やらまいかブランド王国・はままつ」コーナー、「観光王国・はままつ」コーナー）を4つ設置し、浜松の魅力を発信。
開催日	平成23年9月24日(土)、25日(日)
会場	浜名湖ガーデンパーク



No.144

在住外国人サミットin浜松 ～私たちができること、 すべきこと～

団体名	Semente para o Futuro
参加者	300名
事業内容	浜松の外国人の社会的自立を促すシンポジウムを開催。外国人自らの体験発表と、「外国人としての私 浜松市民の私を考える」をタイトルとしたパネルディスカッションを通して、浜松市民の一人として何を学び、何を考えなければならないのかを考える機会となった。
開催日	平成23年7月23日(土)
会場	アクティシティ浜松 コンgresセンター41会議室



No.145

もくもくまつり2011

団体名	浜松地域材利用促進協議会
参加者	1,800名
事業内容	親子木工工作の体験会を開催するとともに、作製した木製品のコンクールを行った。そのほか、浜松の森林・林業の歴史を紹介するとともに、環境に配慮した森林(FSC森林認証)や国際森林年についても紹介した。
開催日	平成23年10月16日(日)
会場	新川緑地などJR浜松駅周辺



No.146

未来につなげよう! 地元の食と味

団体名	NPO法人 アクション・シニア・タンク
参加者	672名
事業内容	小中高生を対象に、おじいちゃんやおばあちゃんから取材した自慢の地元産食材、料理のレシピを募集した。優秀レシピ30件について、冊子で情報発信するとともに、体験料理教室や発表会イベントを開催した。
開催日	平成23年5月～平成24年3月
会場	てまみそ(中区中沢町) クリエート浜松 交流広場・クッキングルーム



No.147

「ハママツ・シビック プライド・プロジェクト」 ～次代の浜松の誇りの 種を発見する～

団体名	浜松まちなかにぎわい協議会
参加者	119名
事業内容	シビックプライド(都市に対して持つ自負と愛着)を醸成するため、講師を招いたセミナーを開催したほか、「ハママツ・ソウルフード」を募集した。また、タウン情報誌「浜松百撰」の協力を得て実際にその食べ物を発見、または再現した。
開催日	セミナー:平成23年11月1日(火)、22日(火)、12月6日(火) ソウルフード募集:平成23年11月～平成24年3月
会場	セミナー:アクトシティ浜松研修交流センター52会議室



No.148

100年夢ざくら事業

団体名	富塚地区自治会連合会
参加者	32名
事業内容	佐鳴湖公園内の衰退した染井吉野桜を選別し、寿命の長い八重紅枝垂桜に植え替えを実施。八重紅枝垂桜にふさわしい位置を選定し、地域住民及び関係者らの手で10本の植え替え作業を行った。(作業工程①衰退木の抽出・撤去②用土の入れ替え③枝垂桜の植え付け④育成)
開催日	平成23年7月～平成24年2月
会場	佐鳴湖公園北岸



No.149

浜松市制100周年記念事業 「100の夢をのせて」

団体名	中部印刷(株)
参加者	24,000名
事業内容	100夢プロジェクトの事業模様の写真を収集し、展示会を開催した。写真は100夢プロジェクトの各主催者による提供と一般市民からの公募により収集した。展示会后、写真はWEBで公開したほか、冊子としてまとめた。
開催日	展示会:平成24年3月21日(水)～30日(金)
会場	浜松市役所1Fロビー



No.150

遊休農地を利用し 食の自給率を上げる プロジェクト

団体名	地域の食の自給率を上げる会
参加者	250名
事業内容	遊休農地を借り上げ、そば、ひまわり、コスモス等の栽培を行った。また、フラワーマップを作成し、「スタンプラリー」や「花フォトコンテスト」などのイベントを実施。そば収穫時には、そば打ち体験のほか、北遠地域との相互交流会を開催した。
開催日	平成23年4月～平成24年3月
会場	東区中野町地区及び和田地区

